

外国人困窮者支援のいま
—北関東医療相談会月間レポート：2023年2月版—

■支援日誌

□2月14日「シンポジウム」

皆さまへ

PCの不調と入れ替えて申し訳ありませんでした。以下のシンポジウムをおこないます。
いまからでも間に合うかもしれません。

よろしくお願ひします。

[公開シンポジウム「あなたの知らない、日本に暮らす外国人」のご案内](#)

在留外国人への緊急支援と持続的な体制構築事業
公開シンポジウム

あなたの知らない、
日本に暮らす外国人

—何を知らしてもらい、
何を一緒に考えてもらいたい—

2023年2月15日(水曜日)
14:00～17:30
オンライン開催／無料

共催：日本国際交流センター (JCIE)、ジャパン・プラットフォーム (JPF)

JCIE JAPAN PLATFORM

SAFOR

プログラム

14時15分～15時00分

第1部 報告「私たちの新たな試み—思いをこれからへ」(45分)

(司会) 李ヘジン (公財) 日本国際交流センター シニア・プログラム・オフィサー
本田文代 NPO法人場とつながりの研究センター 国際事業部長
ドウ・シ・ハ・エン NPO法人場とつながりの研究センター 国際事業部スタッフ
岩橋誠 NPO法人POSSEスタッフ・相談員
穴戸健一 一般社団法人JP-MIRAIサービス 事務局長代行・JICA理事特別補佐

15時10分～16時30分

第2部 座談会「日本で日々を暮らす外国人の声—声から課題を探る」(80分)

(司会) 藤原航 NPO法人ジャパン・プラットフォーム 地域事業部長
長澤正隆 NPO法人北関東医療相談会 事務局長
松本雅美 学校法人ムンド・デ・アレグリア学校 校長
村松清玄 公益社団法人シヤンティ国際ボランティア会地球市民事業課国内 事業担当
吉水慈豊 NPO法人日越ともいき支援会 代表理事

□2月14日「出産、盲腸、子宮内膜症、心臓手術、肺がん、子どもの難病、歯医者、家賃」

昨日は、茨城県の国立病院に行きました。

- ① フィリピン女性の入院助産の支援です。昨年から入院助産の支援が続いています。5月に出産予定の仮放免者です。

行ってすぐにどうして良いか不安となっていることがわかりました。妊娠して今日まで検査をしていないといいます。

パートナーはいるにはいるがお金がありません。

病院は、「金さえ払ってくれば診てやる」ということを平気で言っている態度です。

最近の国立病院の医事課はどれもこのような態度でまるで入管みたいだと思いました。

- ② 11月に救急車で運ばれていきなり当会に101万円の手術代金を提示してきた某病院でいくら緊急入院でも乱暴な話だと思いましたが、冷静になってみると仮放免者で盲腸ではどうしようもないかと考えました。とりあえず半額55万円入金して残りは友達を含めて支援を願い努力目標としました。

- ③ 昨年支援要請があったクルド人の女性、子宮内膜症で手術代金は97万円、〇〇病院の無料低額診療の支援を得られて67万円となり夫の努力もあったので残り61万円フォローすることができました。仮放免者の家族です。

- ④ 昨年支援を開始したイラン人のアフシンさんは2月8日事前検査のCTスキャンをとりました。

3月8日に手術が決まりました。

皆様の熱い支援によって長年の手術が受けられるまで後1歩です。

- ⑤ 静岡の〇〇病院から肺がんの支援要請が来ました。

手術代金150万円と細かい未払いの請求書が送られてきましたが、とりあえず10万円を払うことにして経過を見たいと思います。

- ⑥ 昨年末に生まれたアフリカの子供難病を持っています。現在弁護士と在特申請をしているところですが支払いについてはまだ請求書が来ません。

- ⑦ 先日、いきなり〇〇市役所から連絡があった妊婦さん、知り合いの婦人科が産ませることにしました。

せっかく連絡があったので少しでも支援することにしました。

出産費用は70万円でしたので20万円、つまり入院助産の自己負担を支援することにして本日入金しました。あとは夫が毎月1万円ずつ払うというので任せました。もちろん支援要請があれば考えたいと思います。

その他、歯医者の支払い、毎日が請求書との闘いです。しかし、それもこれも多くの皆様の支援によって支えられてのことです。ありがたく思います。

昨年10月にも家賃支援を実践することができました。

これから第2弾を企画中です。3月の締めには間に合えばと思っています。

□2月18日「記事」

皆様へ

制度の間にある外国人支援をする北関東医療相談会の活動、休眠預金のCMとなりました。

ご理解に感謝します。

[制度の間にある外国人の医療支援を担う | 北関東医療相談会](#)



□2月24日「署名」

皆様へ

署名活動をお願いします。

拡散願います。

■支援状況

□個別支援（アウトリーチ支援）

- ・アミーゴスのメンバーで個別支援。
相談支援や医療支援、入管関係支援などを行う。

□食料・生活必需品等の配布

- ・食料（米、おかず、野菜、調味料など）や生活用品（オムツなど） 119 件
- ・衛生用品（マスク、石鹸、アルコール消毒液）※偶数月に2か月分送付 314 件

□住居支援

- ①群馬県高崎市に「めぐみアパート」3部屋借り上げ。
仮放免のフィリピン人2人、イラン人1人が入居中。
- ②埼玉県杉戸町に「すぎとの家」1軒借り上げ。
現在、空室。

編集：大澤優真